

# 説 明 資 料

## (議 事)

### 1 令和2年度事業計画について

資料1	令和2年度 基本方針及び重点目標	1
-----	------------------	---

資料2	令和2年度 事業計画	3
-----	------------	---

### 2 2019年度事業実績について

資料3	2019年度 事業実績	13
-----	-------------	----

### 3 大分県立図書館重点目標の達成状況について

資料4	大分県立図書館運営の状況に関する評価	26
-----	--------------------	----

### 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

資料5	新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応について	27
-----	-------------------------	----

## 令和 2 年度基本方針及び重点目標

### 1 基本方針

大分県立図書館は、社会教育法、図書館法並びに本県教育の基本施策に基づき、県民の生涯にわたる多様で自発的、継続的な学習要求にこたえるキー・ステーションとして、大分県公文書館、大分県立先哲史料館と一体となって、「だれでも、いつでも、どこからでも」利用できる社会教育施設としての機能を果たすとともに、県民の教養・文化の向上に寄与するため、広報の充実に努めながら、活力ある全県的な図書館活動を推進する。

また、人の成長段階に応じて必要な役割をしっかりと果たしていくとともに、市町村社会教育行政等との緊密な連携のもと、地域社会の課題解決に役立つサービスの提供に努める。

### 2 重点目標

#### (1) 県民の読書活動の推進

- ・ あらゆる環境にある子どもの読書活動支援
- ・ 障がい者、高齢者等多様な利用者の読書活動の推進
- ・ 地域の読書活動を支える人材の育成

#### (2) 資料収集・保存・提供の推進

- ・ バランスのとれた蔵書構成に考慮した幅広い資料の体系的・継続的な収集
- ・ 専門的・学術的資料等の収集・保存と郷土資料のデジタル化の推進

#### (3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

- ・ 職員研修や図書館相互貸借等による市町村立図書館への支援の充実
- ・ 学校図書館への支援
- ・ 不登校児童・生徒への支援

#### (4) 県民の調査研究・課題解決支援

- ・ 職員の資質向上とレファレンスサービスの充実
- ・ 行政や民間団体等との効果的な連携(相談会、セミナー、連携講座、情報提供)
- ・ 公開講座の充実

#### (5) 市町村社会教育行政等への支援

- ・ 地域人材と社会教育指導者等の育成に向けた研修、講座の実施
- ・ 市町村及び関係機関、団体等への指導・助言及び支援
- ・ 生涯学習情報の収集・調査・提供

<基本方針> <重点目標>

2019 <具体的取組> 実績

令和2年度 <具体的取組> 計画

役に立つ図書館の創造

活力ある全県的な図書館活動の推進

地域社会の課題解決に役立つサービスの提供

(1) 県民の読書活動の推進

- ①あらゆる環境にある子どもの読書活動支援
- ②障がい者、高齢者等多様な利用者の読書活動の支援
- ③地域の読書活動を支える人材の育成

- ・子ども読書活動支援（子ども読書支援センター運営、子ども読書推進員の派遣等）  
（子ども読書推進員の派遣：16団体、相談3：団体、183名）
- ・おはなし会（子ども室おはなしのへや：毎週土曜11：00～12：00）  
（各種おはなし会：全73回：延1,327名）
- ・読み聞かせひろば（子ども室マツトコーナー：毎週日曜10：30～11：30）  
（全41回 306名）
- ・「みんなの読書」拡大推進事業（電子書籍の試験導入、読書機会提供の研究）
- ・めざせ！図書館王  
（春 こども読書週間4/20～5/12：202名、夏休み7/20～8/31：612名）
- ・矯正施設の子どもの読書活動支援（県内矯正施設等への貸出等支援）
- ・県立病院入院児童生徒読書支援（県立病院小児科病棟ほかへの定期貸出）
- ・読書週間行事  
（春4/23～5/12：こどもの読書週間：1,088名、秋10/27～11/9：読書週間：1,077名）
- ・映画上映会  
（アニメ上映会：22回617名、秋の映画上映会3回267名、ライブラリーシアター：11回1,283名）
- ・JAXAコスミックカレッジin 県立図書館（宇宙等テーマの科学行事（実験等））  
（光る星砂で星座盤ほか4テーマ（4回）280名）

(2) 資料収集・保存・提供の推進

- ①バランスのとれた蔵書構成に考慮した幅広い資料の体系的・継続的な収集
- ②専門的・学術的資料等の収集・保存と郷土資料のデジタル化の推進

- ・（再掲）「みんなの読書」拡大推進事業
- ・県立図書館資料整備事業（一般資料、郷土資料、子ども室資料等の収集）
- ・相互貸借（県内外図書館の図書館資料の取寄せ、課題解決支援）
- ・ふるさと大分の文学者展示コーナーの運営  
（「祝 令和」、「久留島武彦 生誕145周年」、「小野不由美『十二国記』」）
- ・郷土資料のデジタル化  
（「大分県校歌集」収録の校歌、昭和30～40年代の電話帳）

(3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

- ①職員研修や図書館相互貸借等による市町村立図書館への支援の充実
- ②学校図書館への支援
- ③不登校児童・生徒への支援

- ・大分県公共図書館等連絡協議会（各館等との連携、研修、情報交換）  
（総会、理事会、実務担当者会議、図書館利用促進企画検討委員会ほか）
- ・第6回大分県図書館大会（公共・学校図書館の連携等）  
（講演、実践交流会等：記念講演 片岡則夫 氏（学校法人清教学園）図書館69名、学校108名）
- ・公立図書館等職員研修会（サービス向上を目的とした研修、年6回）  
（初任者研修、県内新館視察、県外先進地視察、文化講演会、児童サービス研修、課題解決研修）
- ・公立図書館等館長研修（年1回）  
（講師 嶋田 学 氏（奈良大学教授）参加者17館20名）
- ・協力貸出 大分県図書館情報ネットワーク（OLIB）を活用  
（登録団体：403団体、協力貸出利用：109団体、利用冊数：24,334冊）
- ・団体貸出文庫  
（市町村立図書館等、読書団体、学校等、利用団体：実92団体、利用冊数：48,074冊）
- ・大分県図書館横断検索システム（総合目録）  
（市町村立図書館等18館参加：九重町図書館が新参加）
- ・司書等派遣・巡回相談業務（市町村立図書館等からの申請により実施）  
（司書等派遣：竹田、日出3、姫島、津久見、別府。計7回、48名受講、巡回相談：18市町村）
- ・不登校対策「ボランの広場」図書館活動（市町村活動支援を含む）（図書館活動体験4回、4名）
- ・不登校対策（フリースクール）図書館活動（図書館見学1回）
- ・職場体験学習、インターンシップ、図書館見学の受入  
（職場体験：中学8校35名、インターンシップ：高校、大学、特別支援：延べ10校15名、見学：14団体649名）
- ・スクールサービスデイ（県内小・中・高校の児童・生徒、年間最大7回）  
（5校：生徒517名、引率：24名、計541名）

(4) 県民の調査研究・課題解決支援

- ①職員の資質向上とレファレンスサービスの充実
- ②行政や民間団体等との効果的な連携（相談会、セミナー、連携講座、情報提供）
- ③公開講座の充実

- ・県民の課題解決を支援（公開講座等）  
（古典の日：3回372名、調べ学習：1回児童18名、司書等21名、ストーリーリング入門講座：14名×4回  
映画の楽しみ方（大西委員）：96名、ほか3講座287名）
- ・県民の課題解決を支援（相談会、講座等）  
（大分県よろず支援拠点出張センター・個別相談：各18回、計129名参加、  
緩和ケア講演会：1回20名、法テラス法律セミナー：1回35名、ほか10講座625名）
- ・行政・民間団体との連携事業 県民の課題解決を支援  
（一日まちの保健室：2回296名、経営無料相談会：11回12名、  
公証人による無料相談会：11回49名、団体発行広報誌等への情報提供：2誌14回）
- ・中小企業支援コーナーの設置（県産業科学技術センターとの連携充実：推薦図書、研究成果展示等）
- ・課題解決コーナーの設置（子育て情報、健康づくり情報、仕事と暮らしの情報）
- ・データベースの提供（各種新聞記事、国立国会デジタル資料等の提供）
- ・調査相談（専門職員による来館、電話、FAX、郵便、メール等による支援）

(5) 市町村社会教育行政等への支援

- ①地域人材と社会教育指導者等との育成に向けた研修、講座等の実施
- ②市町村及び関係機関、団体等への指導・助言及び支援
- ③生涯学習情報の収集・調査・提供

- ・社会教育推進力向上支援事業（社会教育行政職員研修会ほか7テーマ：全9回、  
大分県社会教育応援隊：市町村への社教主事派遣：6市町村9回、市町村巡回相談等4市）
- ・「協育」ネットワーク連携促進事業  
（関係者研修2テーマ3回、企業等外部人材を活用した体験講座等：主催2回・市町村主催3回）
- ・大分県生涯学習情報提供システム整備事業（インターネット学習情報提供システム）
- ・生涯学習・社会教育に関する調査・研究（市町村と連携した施策の調査研究）

- ①あらゆる環境にある子どもの読書活動支援
- ②障がい者、高齢者等多様な利用者の読書活動の支援
- ③地域の読書活動を支える人材の育成

- ・子ども読書活動支援（子ども読書支援センター運営、子ども読書推進員の派遣等）
- ・おはなし会（子ども室おはなしのへや：毎週土曜11：00～12：00）
- ・読み聞かせひろば（子ども室マツトコーナー：毎週日曜10：30～11：30）
- ・「みんなの読書」拡大推進事業（電子書籍の試験導入、読書機会提供の研究）
- ・矯正施設等の子どもへの読書活動支援（県内矯正施設等への貸出等支援）
- ・県立病院入院児童生徒読書支援（県立病院小児科病棟ほかへの定期貸出）
- ・読書週間行事（春4/23～5/12：こどもの読書週間、秋10/27～11/9：読書週間）
- ・映画上映会（アニメ映画上映会、秋の映画上映会、ライブラリーシアター）

- ①バランスのとれた蔵書構成に考慮した幅広い資料の体系的・継続的な収集
- ②専門的・学術的資料等の収集・保存と郷土資料のデジタル化の推進

- ・（再掲）「みんなの読書」拡大推進事業
- ・県立図書館資料整備事業（一般、郷土、子ども室資料等の収集、閲覧、貸出）
- ・相互貸借（県内外図書館の図書館資料の取寄せ、課題解決支援）
- ・ふるさと大分の文学者展示コーナーの運営
- ・郷土資料のデジタル化

- ①職員研修や図書館相互貸借等による市町村立図書館への支援の充実
- ②学校図書館への支援
- ③不登校児童・生徒への支援

- ・大分県公共図書館等連絡協議会（各館等との連携、研修、情報交換）
- ・第7回大分県図書館大会（公共・学校図書館の連携等、講演、実践交流会等）
- ・公立図書館等職員研修会（サービス向上を目的とした研修、年6回）
- ・公立図書館等館長研修（年1回）
- ・協力貸出 大分県図書館情報ネットワーク（OLIB）を活用
- ・団体貸出文庫（市町村立図書館等、読書団体、学校）
- ・大分県図書館横断検索システム（総合目録）（市町村立図書館等18館参加）
- ・司書等派遣・巡回相談業務（市町村立図書館等からの申請により実施）
- ・不登校対策「ボランの広場」図書館活動（市町村活動支援を含む）
- ・職場体験学習、インターンシップ、図書館見学の受入
- ・スクールサービスデイ（県内小・中・高校の児童・生徒、年間最大9回）

- ①職員の資質向上とレファレンスサービスの充実
- ②行政や民間団体等との効果的な連携（相談会、セミナー、連携講座、情報提供）
- ③公開講座の充実

- ・県民の課題解決を支援（主催公開講座）（古典の日、調べ学習ほか）
- ・県民の課題解決を支援（相談会、講座等）
- ・行政・民間団体との連携事業（一日まちの保健室、経営無料相談会ほか）
- ・中小企業支援コーナーの充実（県産業科学技術センターとの連携充実：推薦図書、研究成果展示等）
- ・課題解決コーナーの設置（子育て情報、健康づくり情報、仕事と暮らしの情報）
- ・データベースの提供（各種新聞記事、国立国会デジタル資料等の提供）
- ・調査相談（専門職員による来館、電話、FAX、郵便、メール等による支援）

- ①地域人材と社会教育指導者等との育成に向けた研修、講座等の実施
- ②市町村及び関係機関、団体等への指導・助言及び支援
- ③生涯学習情報の収集・調査・提供

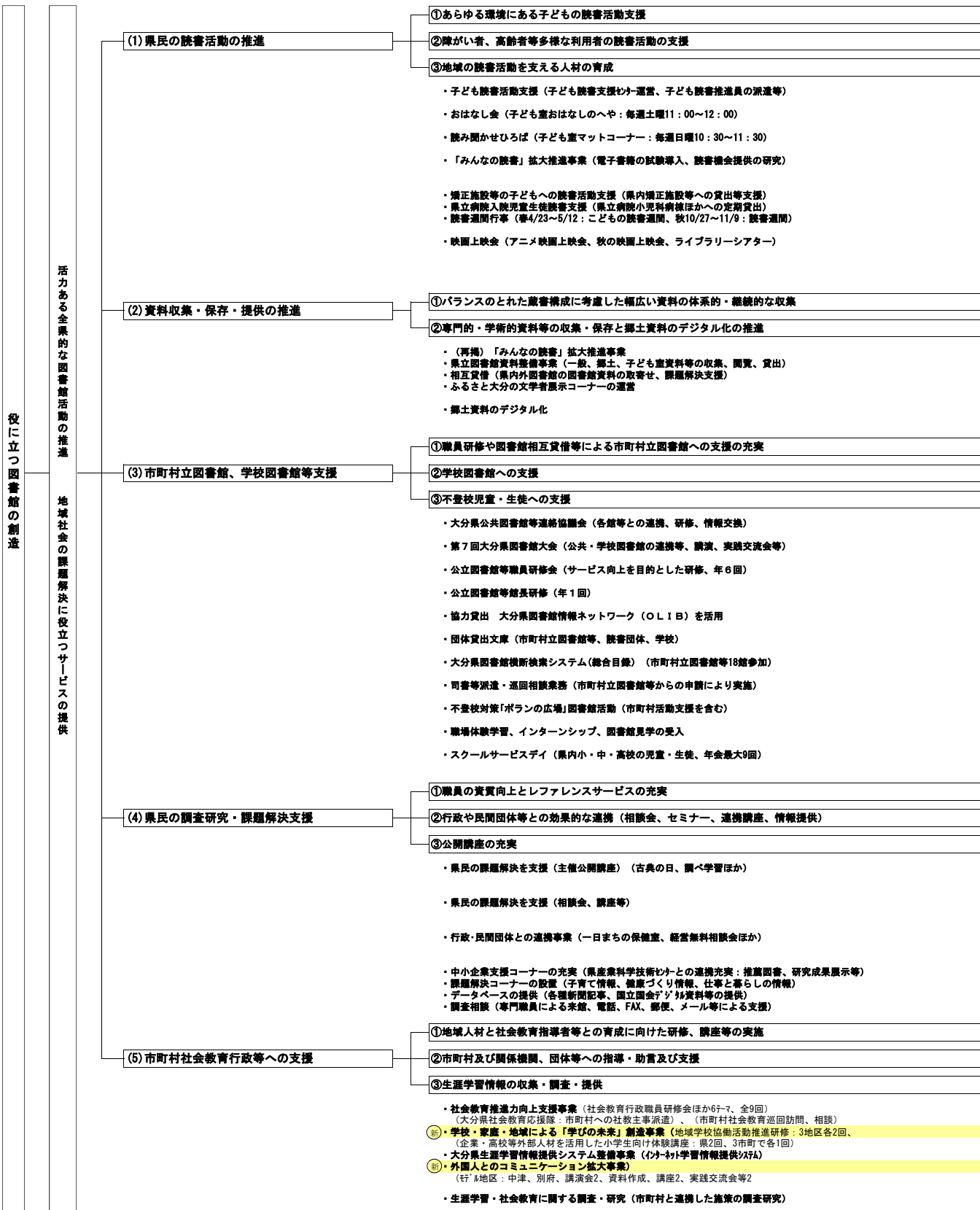
- ・社会教育推進力向上支援事業（社会教育行政職員研修会ほか6テーマ、全9回）  
（大分県社会教育応援隊：市町村への社教主事派遣）、（市町村社会教育巡回訪問、相談）
- ・学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業（地域学校協働活動推進研修：3地区各2回、  
（企業・高校等外部人材を活用した小学生向け体験講座：県2回、3市町で各1回）
- ・大分県生涯学習情報提供システム整備事業（インターネット学習情報提供システム）
- ・外国人とのコミュニケーション拡大事業  
（神戸地区：中津、別府、講演会2、資料作成、講座2、実践交流会等2）
- ・生涯学習・社会教育に関する調査・研究（市町村と連携した施策の調査研究）

事業体系図

<基本方針>

<重点目標>

令和2年度 <具体的取組> 計画



## 令和2年度事業計画

## (1) 県民の読書活動の推進

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
子ども読書活動支援	<b>【時期】</b> 通年 <b>【対象】</b> 子どもの読書活動に関心のある人、団体 読み聞かせボランティア団体 PTA 教職員 保育士 など	全県的な子ども読書活動推進のため、子どもの読書活動に関心のある人たちに、子ども読書に関する講師の派遣や情報発信を行い、家庭や学校等における読み聞かせ活動を支援する。 「子ども読書支援センター」の運営 ・子ども読書推進員（講師）の派遣 ・子ども読書関連情報の収集・整理・情報発信 ・家庭での読書活動に資する情報の提供 ・読み聞かせグループの調査
おはなし会	<b>【時期】</b> 土曜日 11:00～12:00 （第3土曜を除く） <b>【対象】</b> 幼児、小学生	<b>【おはなし会】</b> ・内容・・・読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居等 （※以下、内容記載のない項目は同様）
	<b>【時期】</b> 第3土曜日 14:00～15:00 <b>【対象】</b> 小学生	<b>【小学生のためのおはなし会】</b> ・内容・・・ストーリーテリング
	<b>【時期】</b> 第3又は第4水曜日 （4・3月を除く） 11:00～11:30 <b>【対象】</b> 0歳児と保護者	<b>【あかちゃんのためのおはなし会】</b> ・内容・・・わらべうたや手遊び、赤ちゃん絵本の読み聞かせ等 ※プレパパ・プレママとして、これから親になる人の見学
	<b>【時期】</b> 第1水曜日 11:00～11:20 <b>【対象】</b> 1～4歳児	<b>【おはなし会2・3・4】</b> ・内容・・・読み聞かせやわらべうた
	<b>【時期】</b> 年3回 ①11:00～12:00 ②14:00～15:00 <b>【対象】</b> 幼児、小学生	<b>【季節のおはなし会】</b> ・そよかぜ ・クリスマス ・うめもも
	<b>【時期】</b> 夏休み <b>【対象】</b> 幼児、小学生	<b>【夏のゆうぐれのこわ～いおはなし会】</b> 内容・・・こわい話を中心としたおはなし会

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
おはなし会	【時期】 子どもの読書週間 4/21～5/12の平日 15:30～15:40 【対象】 幼児、小学生	【県図書司書のちっちゃなおはなし会】 ・内容…読み聞かせ
	【時期】 秋の読書週間 【対象】 幼児、小学生	【秋のおはなし会】
	【時期】 年4回 10:30～11:30 【対象】 成人	【大人のためのおはなし会】 ・内容…ストーリーテリング
読み聞かせひろば	【時期】 毎週日曜日 10:30～11:30 【対象】 乳幼児、幼児	子ども室マットコーナーでボランティアによる読み聞かせを行う。 内容…読み聞かせ
「みんなの読書」拡大推進事業	【時期】 通年 【対象】 ・高校生 ・特別支援学校等	県民に読書の機会を広く提供するため、読書の基礎的環境の整備に向けた調査研究を行う。 1 読書機会を提供するための調査研究 2 電子書籍の試験導入
矯正施設等の子どもへの読書活動支援	【時期】 通年 【対象】・大分少年鑑別所 ・大分少年院 ・中津少年学院 等 ※子どもの読書活動の推進に関する法律の趣旨	矯正施設等の機関と連携、協議し、施設にいる子どもの読書による自己への気付き、成長を目的に、読書環境や書籍等の充実・整備、読書活動推進のため可能な分野から支援を行う。 【支援内容例】 図書貸出、図書譲渡、読み聞かせ、ブックトーク、図書室運営相談等
県立病院入院児童生徒読書支援	【対象】 県立病院小児科病棟 県立病院新生児集中治療管理室（家族控え室）	県立図書館推薦の優良図書を県立病院に定期的に貸出し、入院中の児童・生徒の読書活動を支援する。
読書週間行事	【時期】 春と秋の2回	全国的に実施される読書週間に呼応して多様な行事を開催する。
	【春 こどもの読書週間】 (4月23日～5月12日)	そよかぜげんき広場を4月23日～5月12日に開催し多数のイベントを行う。
	【秋 読書週間】 (10月27日～11月9日)	「読書週間」関連のイベントを行う。

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
映画上映会	【時期】 祝日・夏休み・読書週間 中の日曜日	「アニメ映画上映会」 幼児及び小学生を対象に、ストーリー 及び映像などが良質のアニメ映画を上映する。
	【時期】 秋の読書週間中	「その他の映画上映会」 秋の読書週間に映画やドキュメンタリー 一等の映像資料を上映する。
	【時期】 平日の開館日 月1回程度	大人向けの映画を、平日の開館日に上映する。

## (2) 資料収集・保存・提供の推進

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
(再掲)「みんなの読書」拡大推進事業	【時期】 通年  【対象】 ・高校生 ・特別支援学校等	県民に読書の機会を広く提供するため、読書の基礎的環境の整備に向けた調査研究を行う。 1 読書機会を提供するための調査研究 2 電子書籍の試験導入
県立図書館資料整備事業	【時期】 通年  【対象】 ・図書館利用者	県民の文化・教養の向上及び課題解決支援等のために、一般資料、郷土資料、調査相談資料、子ども室資料、逐次刊行物等の資料収集を行い、閲覧・貸出に供する。  ・冊数…10冊まで ・期間…15日間
相互貸借	【時期】 通年  【対象】 ・図書館利用者	県内・県外の図書館が所蔵している資料を、図書館利用者の申し出により、県立図書館が取り寄せし、提供することで課題解決の支援を行う。  ・冊数…5冊 ・期間…2週間程度 (取り寄せ先の図書館の規程による)

### (3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
大分県公共図書館等連絡協議会	<b>【時期】</b> ・総会(年1回) ・理事会(必要に応じて) ・実務担当者会議(年1回) ・図書館利用促進企画検討委員会(年1回)	県内公立図書館及び公民館図書室相互の連絡を密にして、図書館に関する研修、情報交換等を行う。
第7回大分県図書館大会	<b>【時期】</b> 8月3日(月) 10:15~16:00  <b>【対象】</b> ・市町村立図書館(室) ・学校図書館 ・県立図書館	県内の公共図書館と学校図書館相互の連携書活動の推進を図るとともに、地域・学校強化と職員のスキルアップにより、図書館サービスの向上と読書に貢献する図書館づくりに取り組むことを目的とする。  <b>【テーマ】</b> (予定) 「読む力が未来をひらく」 <b>【内容】</b> 午前：開会行事、記念講演 午後：実践交流会、分科会 (事例発表は2本：公共図、学校図)
公立図書館等職員研修会	<b>【時期】</b> 年6回  <b>【対象】</b> 市町村立図書館、 市町村公民館職員	県内の公立図書館・公民館図書室におけるサービスの向上を図るため、研修会を行う。うち一部は一般県民も対象とする。
公立図書館等館長研修	<b>【時期】</b> 年1回  <b>【対象】</b> 市町村立図書館長、 市町村公民館長等	公立図書館長及び公立図書館等において管理的立場にある職員等に対して、業務遂行に役立つ研修を行う。
協力貸出 大分県図書館情報ネットワーク(OLIB)を活用	<b>【時期】</b> 通年  <b>【対象】</b> ・市町村立図書館 ・公立及び私立の小・中学校、高等学校、短大・大学 ・その他(矯正施設等)	県内どこからでも県立図書館の資料を利用できるよう、市町村立図書館・図書室を通じ、宅配による資料の貸出を行い、市町村の図書館活動を支援する。 また、県内各学校等が必要とする資料の援助を行い各学校等との連携を図る。  ・冊数…利用者の希望する冊数 ・期間…1ヵ月以内
団体貸出文庫	<b>【時期】</b> 通年  <b>【対象】</b> ・市町村立図書館 ・市町村公民館 ・読書団体 ・学校	資料の貸出及び読書活動に関する助言等を行うことにより、県民の主体的な読書活動を支援し、地域読書活動の活性化を図る。  ・冊数…1,000冊まで ・期間…3ヵ月以内



事業名	実施時期・対象等	事業内容等
大分県図書館横断検索システム(総合目録)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館</li> <li>・玖珠町わらべの館</li> </ul>	<p>市町村立図書館の資料を検索できるシステムを構築することにより、相互貸借を推進し、資料の有効活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加館18館（県立図書館を含む）</li> </ul>
司書等派遣・巡回相談業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館</li> <li>・市町村公民館</li> </ul>	<p>司書等の派遣（来館型実習を含む）及び巡回相談を行い、図書館や図書室の利用促進及び相互協力体制を確立する。</p> <p>（各市町村立図書館等からの申請に基づき実施）</p>
不登校対策「ポランの広場」図書館活動 （市町村活動支援を含む）	<p><b>【時期】</b> 年間5回予定 5、6、7、9、11月</p> <p><b>【対象】</b> 県教育センター「ポランの広場」の児童・生徒</p>	<p>県立図書館がもつ機能・環境の特性を活用し、不登校の児童生徒への居場所づくり、自信回復等につながる読み聞かせ活動や職場体験等のプログラム実施を支援する。</p> <p>実施内容：図書館利用案内、図書館見学、読み聞かせ、個別読書、調べ学習、職場体験等</p>
	<p>（市町村活動支援）</p> <p><b>【時期】</b> 年間</p> <p><b>【対象】</b> 市町村の教育支援センターの児童・生徒</p>	<p>市町村の求めに応じ、教育支援センターが市町村立図書館等を活用して実施する、図書館の機能・環境の特性を活かした不登校児童・生徒の様々な活動を支援する。</p>
職場体験学習、インターンシップ、図書館見学の受入	<p><b>【職場体験学習】</b> 中学生、高校生</p> <p><b>【インターンシップ】</b> 大学生等</p> <p><b>【図書館見学】</b> ・幼稚園、小学校の社会見学、保護者や教員等の研修、建築関係の学生、建築士等</p>	<p>図書館機能等を紹介し、図書館サービスの広報・普及を図るとともに、学校が行う体験学習を支援する。</p>
スクールサービスデイ	<p><b>【時期】</b> 通年（月曜休館日）</p> <p><b>【対象】</b> 県内小中学校・高等学校の児童・生徒</p>	<p>月曜休館日を活用して県立図書館が所蔵する多様な図書等の資料を使い、設定したテーマに基づいた調べ学習を体験させることにより、課題解決の有効な方法の一つであることを理解させ、情報活用能力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受入可能日（最大9回） 6/1, 6/15, 6/29, 7/20, 9/7, 10/19, 11/16, 12/21, 1/18</li> </ul>

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
スクールサービスデー		<ul style="list-style-type: none"> <li>・場所・・・県立図書館(視聴覚ホール、研修室、一般資料室等)</li> <li>・内容・・・図書館ガイダンス、調べ学習等</li> </ul>

#### (4) 県民の調査研究・課題解決支援

事業名	実施時期・対象	事業内容等
県民の課題解決を支援 (主催公開講座)	<p>【時期】 通年</p> <p>【対象】 一般県民</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【蓄音機の世界】 (6月) 1回</li> <li>・【古典の日推進講座】 (7月～11月) 3回</li> <li>・【調べ学習講座】 (7月下旬) 1回</li> <li>・【ストーリーテリング入門講座】 (9月～11月) 連続4回</li> <li>・若年世代向けの講座 1回</li> <li>・【映像資料視聴講座】 (年間)</li> </ul>	<p>生涯学習のキーステーションとして豊かな学習機会を提供し、県民の教養・文化の向上及び県立図書館の利用促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1932年頃まで使用された蓄音機の歴史を学び、実際の演奏を鑑賞する講座</li> <li>・古典についての関心と理解を深め、広く古典に親しむ心を育む講座</li> <li>・調べ学習のテーマの設定と、調べる方法や内容について学ぶ講座</li> <li>・読み聞かせ活動の1つとしてストーリーテリングの理論と技法について学ぶ講座</li> <li>・読書の重要性や本の魅力を学び、本を身近に感じられる機会を提供する講座</li> <li>・地域にゆかりのある人物や時事的なテーマの番組を視聴する講座</li> </ul>
県民の課題解決を支援 (相談会、講座等)	<p>&lt;ビジネス支援&gt;</p> <p>【時期】 年間</p> <p>【対象】 県民 (個人事業主・中小企業・創業予定の方等)</p> <hr/> <p>&lt;法律関係&gt;</p> <p>【時期】 年間</p> <p>【対象】 県民</p> <hr/> <p>&lt;家庭教育支援&gt;</p> <p>【時期】 年間</p> <p>【対象】 県民</p>	<p>行政・民間団体・放送大学等と連携し、各種セミナーや相談会、講演会、講座、企画展示等を行うことで、県民の課題解決支援と多様な学習機会の提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県よろず支援拠点土曜日出張セミナー</li> <li>・個別相談会</li> <li>・連携先：大分県よろず支援拠点</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法律セミナー</li> <li>・連携先：法テラス大分</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県子育て講演会</li> <li>・連携先：県福祉保健部 障害福祉課、大分大学医学部小児科学講座、(社福)別府発達医療センター</li> </ul>

事業名	実施時期・対象	事業内容等
県民の課題解決を支援 (相談会、講座等)	<趣味・教養関係>  <b>【時期】</b> 年間 <b>【対象】</b> 県民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放送大学公開講演会</li> <li>・連携先：放送大学大分学習センター</li> </ul>
行政・民間団体との連携事業	<b>【時期】</b> 通年  <b>【対象】</b> 一般県民	行政・民間団体と連携し、各種セミナーや相談会、企画展示等を行うことで、県民の課題解決支援と多様な学習機会の提供を行う。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「経営無料相談会」                連携先：大分県中小企業診断士協会                日本政策金融公庫</li> <li>・「無料相談会」                連携先：大分公証人合同役場</li> <li>・「1日まちの保健室」                連携先：大分県看護協会                大分県がん診療連携協議会</li> <li>・「創造おおいた」毎月                発行：大分県産業創造機構</li> <li>・「豊の国雇用おおいた」年2回                発行：大分県総合雇用推進協会</li> </ul> 等
中小企業支援コーナーの充実	<b>【時期】</b> 通年 <b>【対象】</b> 中小企業関係	県産業科学技術センターと連携して設置した、中小企業関係者にとって役立つ推薦図書や研究成果等を展示するコーナーをより充実させる。
データベースの提供	<b>【時期】</b> 通年  <b>【対象】</b> 一般県民	商用データベース（各種新聞記事検索、官報、判例検索等）、国立国会図書館デジタル化資料、当館作成の新聞画像データベース等を提供することで、県民の調査研究・課題解決支援を行う。
調査相談	<b>【時期】</b> 通年  <b>【対象】</b> 一般県民 県内図書館等 図書館以外の行政機関	専門職員による調査相談を口頭・電話・FAX・郵便・メール等で受付し、資料や情報の提供を行うことで、調査研究・課題解決を支援する（ビジネス支援、行政支援、県内図書館等からの協力レファレンス等）。

**(5) 市町村社会教育行政等との連携**

事業名	実施時期・対象	事業内容等
社会教育推進力育成支援事業	<p>【時期】年間</p> <p>【対象】社会教育関係行政職員、社会教育関係団体等</p>	<p>①社会教育関係者を対象とした研修 市町村職員等の資質向上や指導者の育成をめざし研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任社会教育行政職員・新任社会教育主事研修会</li> <li>・社会教育行政職員研修会（2回）</li> <li>・社会教育主事専門研修会</li> <li>・社会教育関係職員等合同研修会</li> <li>・県・市町村社会教育委員研修会</li> <li>・公民館関係職員研修会（3回）</li> </ul> <p>②大分県社会教育応援隊（社会教育主事派遣） 市町村の社会教育関連事業に対し、依頼に応じて積極的に関わり支援するとともに、市町村の現状を把握し、地域における社会教育活動の充実及び活性化を図る。</p> <p>③市町村社会教育巡回訪問 市町村の社会教育施設等を訪問し、各市町村の生涯学習・社会教育の現状やニーズを把握し研修や調査研究に活用する。</p>
学校・家庭・地域による「学びの未来」創造事業	<p>【時期】年間</p> <p>【対象】地域学校協働活動推進員、「協育」ネットワーク関係者、県内社会教育関係行政職員等</p>	<p>①「地域学校協働活動推進員」フォローアップ研修会 コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動のあり方について研修を行う。（3地区各2回）</p> <p>②企業・高校等を活用した小学生チャレンジ教室開発事業 企業や高校生等の外部人材を活用し、地域の特色をいかした教育プログラムを開発し、小学生を対象とした体験活動講座を市町村関係者に公開する研修を行う。（県2回・3市町村で各1回）</p>
外国人とのコミュニケーション拡大事業	<p>【時期】年間</p> <p>【対象】地域住民、社会教育関係団体、企業、社会教育関係職員等</p>	<p>多文化共生社会を実現するため、外国人に対して「迅速に、正確に、簡潔に」情報を伝える「やさしい日本語」に関する学習会や講座を行う。 （モデル地区：中津市・別府市）</p> <p>①「やさしい日本語」の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の開催（各1回）</li> <li>・リーフレットの作成と配布</li> </ul>

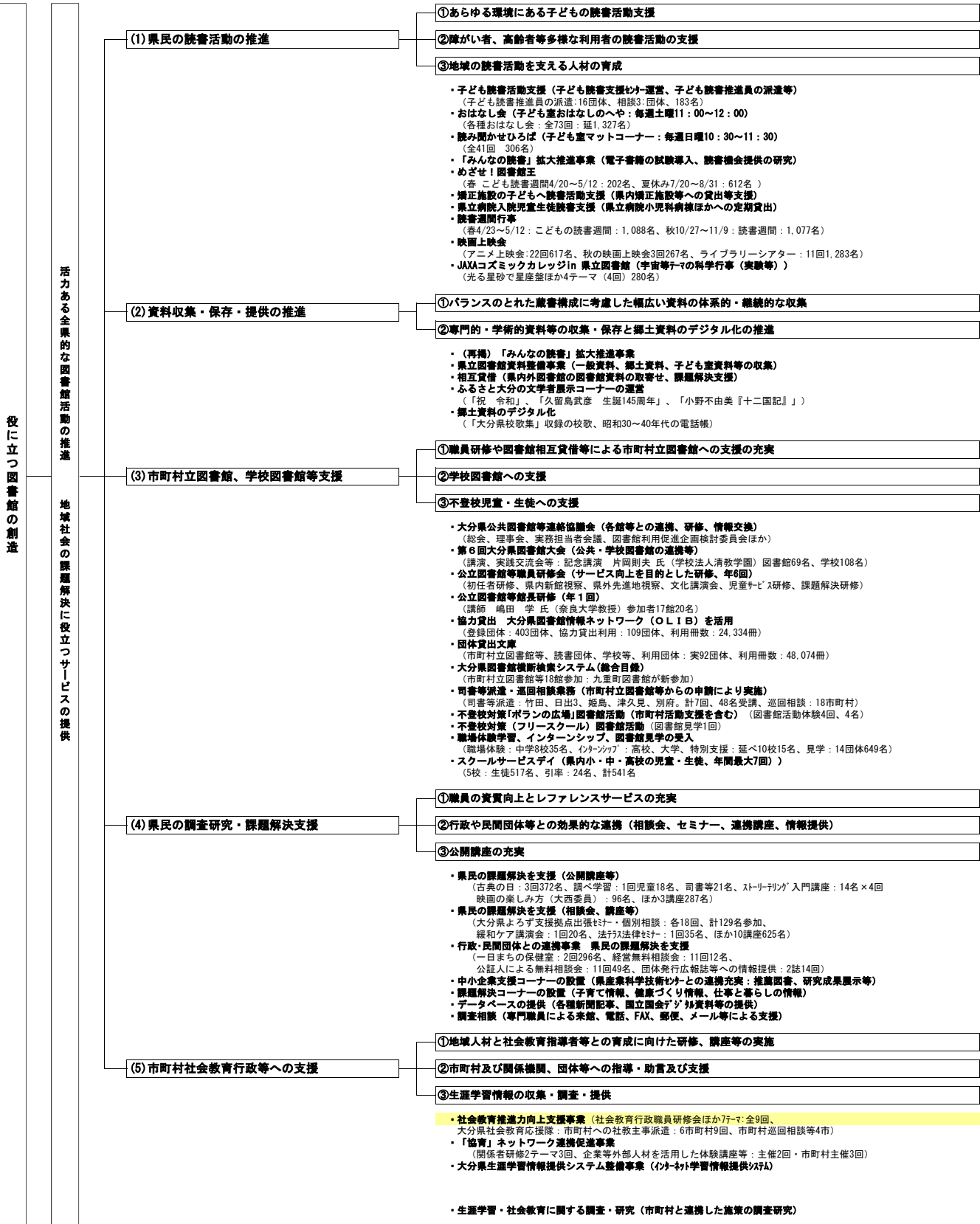
事業名	実施時期・対象	事業内容等
外国人とのコミュニケーション拡大事業		②「やさしい日本語」学習機会の提供 ・学習会の開催（地域住民対象、各1回） ・講座の開催（行政職員対象、各1回）  ③実践・交流の場の提供 ・実践交流会の開催（各1回）
大分県生涯学習情報提供システム整備事業	【時期】年間	県民の学習ニーズに応えるとともに、社会教育行政職員の支援のため、インターネットを利用した学習情報提供を行うシステムの整備充実を図る。
生涯学習・社会教育に関する調査・研究	【時期】年間	今後の社会教育行政における施策の効果的な実施に資するための情報収集及び調査研究を行う。

事業体系図

<基本方針>

<重点目標>

2019 <具体的取組> 実績



## 2019年度事業実績

## (1) 県民の読書活動の推進

令和2年3月31日現在

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
子ども読書活動支援	<b>【時期】</b> 通年 <b>【対象】</b> 子どもの読書活動に関心のある人、団体 読み聞かせボランティア団体 PTA 教職員 保育士 など	「子ども読書支援センター」の運営 ○子ども読書推進員（講師）の派遣・紹介 派遣・紹介数 16団体 相談 3団体 参加者 183名  ○子ども読書関連情報の収集・整理・情報発信  ○家庭での読書活動に資する情報の提供 新聞・広報誌等への情報提供 …絵本・子ども室関連行事紹介 「合同新聞」（毎月） 「クルール」（隔月） 「ワイヤーママ」（毎月） 「こどもしつだより」（隔月） 他、ホームページ・フェイスブック等で随時
おはなし会	<b>【時期】</b> 土曜日 11:00～12:00 （第3土曜を除く） <b>【対象】</b> 幼児、小学生  <b>【時期】</b> 第3土曜日 14:00～15:00 <b>【対象】</b> 小学生  <b>【時期】</b> 第3又は第4水曜日 （4・3月を除く） 11:00～11:30 <b>【対象】</b> 0歳児と保護者  <b>【時期】</b> 第1水曜日 11:00～11:20 <b>【対象】</b> 2～4歳児	子どもに本や図書館に親しみを持たせることを目的に、ストーリーテリング、読み聞かせ、紙芝居等によるおはなし会を実施。 <b>【参加者】</b> 全 73回 延べ 1,327名  <b>【おはなし会】</b> 協力団体 当館職員 内容…読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居等 （※以下、内容記載のない項目は同様）  <b>【小学生のためのおはなし会】</b> 協力団体 内容…ストーリーテリング  <b>【あかちゃんのためのおはなし会】</b> ボランティア（個人） 内容…わらべうたや手遊び、赤ちゃん絵本の読み聞かせ等 ※プレパパ・プレママとして、これから親になる人の見学  <b>【おはなし会2・3・4】</b> ボランティア（個人） 当館職員 内容…読み聞かせやわらべうた

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
おはなし会	<p>【時期】年3回 ①11:00～12:00 ②14:00～15:00</p> <p>【対象】幼児、小学生</p> <p>【時期】夏休み 8/20 16:00～16:50</p> <p>【対象】幼児、小学生</p> <p>【時期】年3回 6/11, 9/10, 12/10, 10:30～11:30</p> <p>【対象】成人</p>	<p>【季節のおはなし会】 ボランティア（当館講座修了生） ・そよかぜ 4/23 35名 ・クリスマス 12/ 8 20名 ・うめもも 2/23 18名 参加者計 73名</p> <p>【夏のゆうぐれのこわ～いおはなし会】 当館職員 内容…こわい話を中心としたおはなし会 参加者 44 名</p> <p>【大人のためのおはなし会】 共催：おじいさんの杜(財)松本記念児童 図書館 当館職員 ・内容…ストーリーテリング 参加者 73 名</p>
読み聞かせひろば	<p>【時期】毎週日曜日 10:30～11:30</p> <p>【対象】乳幼児、幼児</p>	<p>子ども室マットコーナー ボランティア ・内容…読み聞かせ 全 41 回 参加者 306 名</p>
「みんなの読書」拡大推進事業	<p>【時期】通年</p> <p>【対象】 ・高校生 ・遠隔地の自治体住民 等</p>	<p>県民に読書の機会を広く提供するため、 読書の基礎的環境の整備に向けた調査研究 を行う。</p> <p>1 読書機会を提供するための調査研究 2 電子書籍の試験導入</p>
めざせ！図書館王	<p>【時期】子ども読書週間 4/20～5/12 夏休み 7/20～8/31</p> <p>【対象】幼児～中学生</p>	<p>様々な本や図書館に親しんでもらうため、 テーマに沿った本を探してもらうイベント を実施。</p> <p>参加者：こどもの読書週間 202 名 夏休み 612 名</p>
矯正施設等の子どもへの読書活動支援	<p>【時期】通年</p> <p>【対象】・大分少年鑑別所 ・大分少年院 ・中津少年学院 等 ※子どもの読書活動の推進 に関する法律の趣旨</p>	<p>矯正施設等の機関と連携、協議し、施設 にいる子どもの読書による自己への気付き、 成長を目的に、読書環境や書籍等の充実・ 整備、読書活動推進のため可能な分野から 支援を行った。</p> <p>【支援内容】 協力貸出、団体貸出、除籍図書の譲渡等</p>



事業名	実施時期・対象等	事業内容等
県立病院入院児童生徒読書支援	【対象】 県立病院小児科病棟 県立病院新生児集中治療管理室（家族控え室）	県立図書館推薦の優良図書を県立病院に定期的に貸出し、入院中の児童・生徒の読書活動を支援した。
読書週間行事	【時期】 春と秋の2回	全国的に実施される読書週間に呼応して多様な行事を開催した。
	【春 こどもの読書週間】 (4月23日～5月12日)	そよかぜげんき広場を4月23日～5月12日に開催し多数のイベントを行った。 イベント参加者延べ1,088名
	【秋 読書週間】 (10月27日～11月9日)	「読書週間」関連のイベントを行った。 イベント参加者延べ1,077名
映画上映会	【時期】 祝日・夏休み・読書週間 中の日曜日 【対象】 幼児及び小学生	「アニメ映画上映会」 幼児及び小学生を対象に、ストーリー及び映像などが良質のアニメ映画を上映する。 年間22回実施 視聴者数 合計617名
	【時期】 秋の読書週間中 【対象】 一般県民	「その他の映画上映会」 秋の読書週間に映画やドキュメンタリー等の映像資料を上映する。 10/30 125名 11/2 40名 11/ 8 102名 合計267名
	【時期】 平日の開館日 月1回程度 【対象】 一般県民（主に高齢者）	「ライブラリーシアター」 大人向けの映画を、平日の開館日に上映する。 4/19 116名 5/15 99名 6/19 146名 7/19 133名 8/21 81名 9/13 90名 10/16 98名 11/15 134名 12/18 120名 1/17 141名 2/19 125名 3/15 中止 年間11回 合計1,283名
JAXAコズミックカレッジ	【時期】 読書期間中及びその前後 【対象】 県内の小学3年生から中学生とその家族	宇宙をテーマにした科学実験と工作  5/11 光る星砂で星座盤 60名 8/17 真空実験とロケット工作 80名 8/24 空力翼艇 実験と工作 70名 11/24 100億分の1太陽系マップ 70名

## (2) 資料収集・保存・提供の推進

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
ふるさと大分の文学者展示コーナーの運営  (サービス課調査 相談・郷土情報 担当)		○大分県出身又はゆかりのある文学者の紹介・資料展示を行った。  企画展示企画展示「祝 令和」 「久留島武彦 生誕145周年」 「小野不由美 『十二国記』」
郷土資料のデジタル化  (サービス課調査 相談・郷土情報 担当)		○県立図書館が所蔵する郷土資料のデジタル化を行った。  ・「大分県校歌集」収録の校歌 ・昭和30～40年代の電話帳

## (3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
大分県公共図書館等連絡協議会	【対象】 市町村立図書館(室)	県内公立図書館及び公民館図書室相互の連絡を密にして、図書館に関する研修、情報交換等を行う。 ・総会 5/22(水) ・理事会 4/24(水)、8月(書面) ・実務担当者会議 11/25(月) ・図書館利用促進企画検討委員会 7/2(火) 会員館において、読書週間を中心に県内図書館を相互に紹介する共通展示を行った。 ・協議会ホームページを更新した。
第6回大分県図書館大会	【時期】 令和元年8月5日(月) 10:15～16:00  【対象】 ・市町村立図書館(室) ・学校図書館 ・県立図書館	県内の公共図書館と学校図書館相互の連携強化と職員のスキルアップによる図書館サービスの向上と読書活動の推進、地域・学校に貢献する図書館づくりに取り組むことを目的とした大会を実施した。 【テーマ】 「子どもに本を届けるために」 ～探究心や知的好奇心を育む 図書館の役割を考える～  【記念講演】片岡則夫氏(学校法人清教学園) 【参加者】図書館関係 69名 学校関係108名 計177名
公立図書館等職員研修会	【時期】 年6回  【対象】 市町村立図書館、 市町村公民館職員	県内の公立図書館・公民館図書室におけるサービスの向上を図るため、研修会を行う。うち一部は一般県民も対象とした。

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
公立図書館等職員研修会	<b>【内容】</b> ① 5/18 初任者研修 ② 7/ 6 県内新館視察 テーマ別研修 ③10/ 5 県外先進地視察 ④11/ 3 文化講演会 ⑤12/ 7 児童サービス研修 ⑥ 2/15 課題解決研修	① 講師 県立図書館職員 参加者 43名 ② 講師 杵築市立図書館職員 さわだ さちこ氏 参加者 67名 ③ 都城市立図書館(宮崎県) 参加者 57名 ④ 講師 出口治明氏 参加者162名 (うち図書館職員13名) ⑤ 講師 永野裕子氏 講師 高見京子氏 参加者 66名 ⑥ 講師 長谷川清氏、 講師 西河内靖泰氏 参加者 58名
公立図書館等館長研修会	<b>【時期】</b> 年1回 <b>【対象】</b> 市町村立図書館長、 市町村公民館長等	公立図書館長及び公立図書館等において 管理的立場にある職員等に対して、業務遂 行に役立つ研修を行う。 講師 嶋田 学氏(奈良大学教授) 5/22 参加者 20名(17館)
協力貸出 大分県図書館情報ネットワ ーク(OLIB)を活用	<b>【時期】</b> 通年 <b>【対象】</b> ・市町村立図書館 ・公立及び私立の小・中学 校、高等学校、短大・大学 ・その他(矯正施設等)	県内どこからでも県立図書館の資料を利用 できるよう、市町村立図書館・図書室を通じ、宅配による資料の貸出を行い、市町村 の図書館活動を支援した。 また、県内各学校等が必要とする資料の 援助を行い各学校等との連携を図った。 ※OLIB・・・大分県立図書館の蔵書検索及び予 約システム ・冊数・・・利用者の希望する冊数 ・期間・・・1ヶ月以内 ○OLIB登録団体・・・403団体 ・市町村立図書館・公民館図書室：42館(室) ・県立学校：57校・国立大学法人附属学校：2校 ・小学校：203校・大学：1校 ・中学校：96校・その他：2団体 ○協力貸出利用団体・・・109団体 ・市町村立図書館・公民館図書室：29館(室) ・県立学校：35校・大学：1校 ・小学校：31校・中学校：13校 ○利用冊数・・・24,334冊 うち学校(小中学校、県立学校、大学) ...12,245冊
団体貸出文庫	<b>【時期】</b> 通年 <b>【対象】</b> ・市町村立図書館 ・市町村公民館 ・読書団体 ・学校	資料の貸出及び読書活動に関する助言等 を行うことにより、県民の主体的な読書活 動を支援し、地域読書活動の活性化を図っ た。 ・冊数・・・1,000冊まで ・期間・・・3ヵ月以内 ○利用団体・・・92団体(実利用数) ○利用冊数・・・48,074冊

事業名	実施時期・対象等	事業内容等
大分県図書館横断検索システム(総合目録)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館</li> <li>・玖珠町わらべの館</li> </ul>	<p>市町村立図書館の資料を検索できるシステムを構築することにより、相互貸借を推進し、資料の有効活用を図る。新たに九重町図書館が加わった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加館18館（県立図書館を含む）</li> </ul>
司書等派遣・巡回相談業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村立図書館</li> <li>・市町村公民館</li> </ul>	<p>司書等の派遣（来館型実習を含む）及び巡回相談を行い、図書館や図書室の利用促進及び相互協力体制を確立を図った。 （各市町村立図書館等からの申請に基づき実施）</p> <p><b>【派遣研修】</b> 司書等派遣業務 全7回実施 合計48名受講</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/29 竹田市（児童サービス）19名</li> <li>・8/21 日出町（赤ちゃんお話し会）2名</li> <li>・9/9 日出町（郷土データ作成）1名</li> <li>・9/9 姫島村（郷土データ作成）5名</li> <li>・10/16 津久見市（児童・選書）10名</li> <li>・10/28 日出町（レファレンス）3名</li> <li>・11/5 別府市（レファレンス）8名</li> </ul> <p><b>【巡回訪問】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・18市町村へ訪問実施</li> </ul>
不登校対策「ポランの広場」図書館活動	<p><b>【時期】</b> 5月～11月 (年間5回実施)</p> <p><b>【対象】</b> 県教育センター「ポランの広場」の児童・生徒</p>	<p>県立図書館がもつ機能・環境の特性を活用し、不登校の児童生徒への居場所づくり、自信回復等につながる読み聞かせ活動や職場体験等のプログラム実施をサポートした。</p> <p><b>【活動日】</b> 5/20月、6/12水、7/3水(中止)、10/18金、11/13水</p> <p><b>【参加生徒】</b> 4名</p>
不登校対策（フリースクール等）図書館活動	<p><b>【時期】</b> 随時</p> <p><b>【対象】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村教育支援センター</li> <li>・市町村図書館</li> <li>・フリースクール</li> </ul>	<p>市町村の教育支援センターと図書館が連携して行う不登校支援事業を、県教育センター及び県立図書館が支援する。 フリースクールに対しても同様の支援を県立図書館が実施する。</p> <p><b>【支援実績】</b> フリースクール志塾 図書館見学を実施</p>



事業名	実施時期・対象	事業内容等
県民の課題解決を支援 (公開講座等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【調べ学習講座】 7/24 水 10:00～16:00 対象：小学4～6年 学校司書等 講師：姫野貴裕 氏</li>   <li>・【ストーリーテリング入門講座】 ①9/25 水 ②10/10 木 ③11/6 水 ④11/21 木 講師：岩堀峰子 氏</li>   <li>・【映画の楽しみ方】 11/30 土 13:30～15:00 講師：大西明美 氏</li>   <li>・【好感をあたえる話し方講座】 ～思いどおりに表現するために～ (12月～1月で2回) ①12/7 土 13:30～15:00 ②1/18 土 13:30～15:00 講師：幸美佐子 氏</li>   <li>・【大分県子育て講演会】 2/16土 13:30～16:30 対象：県民 講師：若子理恵氏 清田晃生氏</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童は調べるテーマの設定と、調べる方法や内容について学び、司書等は調べ学習への支援方法について学んだ。 受講生：児童18名、司書等21名</li>   <li>・県民を対象に、連続4回の講座を実施。前半ではストーリーテリングの理論や技法・選書等を学び、後半では身につけた物語を全員1話ずつ実演。 受講生14名(うち修了生12名)</li>   <li>・県民を対象に、映画の歴史や映画と本の関係、映画が果たしてきた役割等、映画の魅力や楽しみ方についての講演を実施。 受講者：96名</li>   <li>・県民を対象に、連続2回の講座を実施。北原白秋の「五十音」を活用した発声練習や発音練習、第一印象についての知識、コミュニケーションの取り方等を習得し、表現力の向上を図った。 受講者：①38名、②27名</li>   <li>・発達障がいのある子どもの持つ特性や支援のあり方、保護者支援等に対する県民の理解を深める目的の講演会を障害福祉課と連携して実施した。 参加者：208名</li> </ul>
県民の課題解決を支援 (相談会、講座等)	<p>&lt;ビジネス支援&gt;  <b>【時期】</b> 年間  <b>【対象】</b> 県民            (個人事業主・中小企業・創業予定の方等)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>&lt;医療・健康関係&gt;  <b>【時期】</b> 9月～10月  <b>【対象】</b> 県民</p>	<p>行政・民間団体・放送大学等と連携し、各種セミナーや相談会、講演会、講座、企画展示等を行うことで、県民の課題解決支援と多様な学習機会の提供を行った。</p> <p>◆大分県よろず支援拠点土曜日出張セミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別相談会</li> <li>・連携先：大分県よろず支援拠点 セミナー：計18回(参加者108名) 個別相談会：計18回(参加者21名)</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>◆緩和ケア講演会 9/15(20名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携先：大分大学医学部付属病院がん相談支援センター・緩和ケアセンター</li> </ul>

事業名	実施時期・対象	事業内容等
	<法律関係> 【時期】年間 【対象】県民	◆法律セミナー 2/8 (35名) ・連携先：法テラス大分
	<家庭教育支援> 【時期】年間 【対象】県民	◆大分県子育て講演会 2/15 (102名) ・連携先：県福祉保健部 障害福祉課、大分大学医学部小児科学講座、(社福) 別府発達医療センター
	<芸術・文化関係> 【時期】年間 【対象】県民	◆芸術鑑賞セミナー 1/25 (26名) ・連携先：(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
	<人権啓発> 【時期】年間 【対象】県民	◆障がい者及びハンセン病をめぐる人権問題についての講演会 2/6 (156名) ・連携先：県生活環境部 人権・同和対策課、大分県人権教育・啓発推進協議会
	<趣味・教養関係> 【時期】年間 【対象】県民	◆放送大学公開講演会 (全4回) ・連携先：放送大学大分学習センター ①4/13 (35名) ②8/10 (※記念講演会) (130名) ③9/21 (85名) ④2/22 (91名) ◆科学講演会 (全2回) ・連携先：NPO法人 大分に科学を広める会 ①8/4 (75名) ②11/9 (35名) ◆発明科学セミナー 11/16 (85名) ・連携先：大分県産業科学技術センター、(一社) 大分県発明協会
行政・民間団体との連携事業 県民の課題解決を支援 (相談会・公開講座等)	◆起業支援 【経営無料相談会】 (4~2月)	大分県中小企業診断士協会、日本政策金融公庫と連携して個別相談会を実施した。 11回開催【利用者】12名

事業名	実施時期・対象	事業内容等
	<p>◆医療・健康関係 【1日まちの保健室】 (5/26(日)・10/27(日))</p>	<p>大分県看護協会、大分県がん診療連携協議会情報提供・相談支援専門部会と連携して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康無料相談会 【利用者】5/26…116名、10/27…113名</li> <li>がん相談ブース 【利用者】5/26…31名、10/27…36名</li> </ul>
	<p>◆法律関係 【公証人による無料相談会】 (4～2月)</p>	<p>大分公証人合同役場と連携して個別相談会を実施した。 11回開催【利用者】49名</p>
	<p>◆その他 【パネル展示等】</p> <p>【団体発行の広報紙等への情報提供】</p>	<p>県の各機関等と連携し、館内に展示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑のカーテン写真展 (県うつくし作戦推進課)</li> <li>認知症に関するパネル展 (県高齢者福祉課)</li> </ul> <p>・「創造おおいた」毎月 大分県産業創造機構発行、県立図書館のビジネス書新刊を紹介した。</p> <p>・「豊の国雇用おおいた」年2回 大分県総合雇用推進協会発行、県立図書館の案内を掲載した。</p>
<p>中小企業支援コーナーの設置</p>	<p>平成29年2月2日設置</p>	<p>県産業科学技術センターと連携し、中小企業関係者にとって役立つ推薦図書や研究成果等を展示するコーナーを設置した。</p>
<p>課題解決コーナーの運営</p>	<p>通年 「子育て情報」 「健康づくり情報」 「仕事と暮らしの情報」</p>	<p>個人や地域の課題解決を支援するため、課題解決コーナーの充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設置場所…一般資料室</li> <li>主な資料…関係新刊図書・行政資料、雑誌、パンフレット等</li> </ul>



**(5) 市町村社会教育行政等との連携支援**

事業名	実施時期・対象	事業内容等
社会教育推進力向上支援事業	<p>【時期】年間</p> <p>【対象】県内社会教育関係行政職員等</p>	<p>①社会教育関係者を対象とした研修 市町村職員等の資質向上や指導者の育成をめざし研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任社会教育行政職員・新任社会教育主事研修会 (6/4・5) 39名</li> <li>・社会教育主事専門研修会 (7/12) 21名</li> <li>・社会教育行政職員専門研修会 (①9/20) 24名 (②1/24) 19名</li> <li>・県・市町村社会教育委員研修会 (6/20) 128名</li> <li>・大分県公民館関係職員研修会 (5/30) 93名</li> <li>・大分県公民館関係者テーマ別研修会 (①6/25) 52名 (②7/17) 28名</li> <li>・社会教育関係職員等合同研修会 (2/25) 41名</li> </ul> <p>②大分県社会教育応援隊 市町村の依頼に応じて県立図書館の社会教育主事を派遣し、事業の支援や社会教育活動の活性化を図った。 (6市町村9回)</p> <p>③市町村社会教育巡回訪問・巡回相談 市町村を訪問し、生涯学習・社会教育の現状やニーズを把握し、今後の研修や調査研究の参考とした。 (4市訪問)</p>
大分県生涯学習情報提供システム整備事業	<p>【時期】年間</p>	<p>県民の学習ニーズに応えるため、インターネットを利用した学習情報提供を行うシステム(「まなびの広場おおいた」)の整備充実を図った。</p>
「協育」ネットワーク連携促進事業	<p>【時期】年間</p> <p>【対象】「協育」ネットワーク関係者、県内社会教育関係行政職員等</p>	<p>①「協育」ネットワーク関係者等の資質向上や指導者の育成をめざし研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童関係者研修会 (11/12) 102名</li> <li>・地域学校協働活動研修会 (①10/4) 45名 (②2/14) 65名</li> </ul> <p>②企業等外部人材を活用し、地域の特色をいかした教育プログラムを開発し、小学生を対象とした体験活動講座を市町村関係者に公開する研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県実施 (①6/29) 28名 (②12/8) 16名</li> <li>・臼杵市 (11/23) 11名</li> <li>・由布市 (1/26) 19名</li> <li>・豊後大野市 (2/8) 19名</li> </ul>

事業名	実施時期・対象	事業内容等
生涯学習・社会教育に関する調査・研究	【時期】年間	今後の社会教育行政における施策の効果的な実施に資するための情報収集及び調査研究を行った。

1 基本方針

大分県立図書館は、社会教育法、図書館法並びに本県教育の基本施策に基づき、県民の生涯にわたる多様で自発的、継続的な学習要求にこたえるキー・ステーションとして、大分県公文書館、大分県立先哲史料館と一体となって、「だれでも、いつでも、どこからでも」利用できる社会教育施設としての機能を果たすとともに、県民の教養・文化の向上に寄与するため、広報の充実に努めながら、活力ある全県的な図書館活動を推進する。

また、人の成長段階に応じて必要な役割をしっかりと果たしていくとともに、市町村社会教育行政等との緊密な連携のもと、地域社会の課題解決に役立つサービスの提供に努める。

さらに、今年度は国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭が開催されることから、関係機関とも連携し、文化祭に関連した事業を推進する。

2 重点目標

(1) 県民の読書活動の推進

- ・あらゆる環境にある子どもの読書活動支援
- ・障がい者、高齢者等多様な利用者の読書活動の推進
- ・地域の読書活動を支える人材の育成

(2) 資料収集・保存・提供の推進

- ・バランスのとれた蔵書構成に考慮した幅広い資料の体系的・継続的な収集
- ・専門的・学術的資料等の収集・保存と郷土資料のデジタル化の推進

(3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

- ・職員研修や図書館相互貸借等による市町村立図書館への支援の充実
- ・学校図書館への支援
- ・不登校児童・生徒への支援

(4) 県民の調査研究・課題解決支援

- ・職員の資質向上とレファレンスサービスの充実
- ・行政や民間団体等との効果的な連携(相談会、セミナー、連携講座、情報提供)
- ・公開講座の充実

(5) 市町村社会教育行政等への支援

- ・地域人材と社会教育指導者等の育成に向けた研修、講座の実施
- ・市町村及び関係機関、団体等への指導・助言及び支援
- ・生涯学習情報の収集・調査・提供

○ 図書館法

第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

○ 評価の方法

各年度に定めた重点目標ごとに評価指標を設定し、年度終了後、それぞれの指標ごとの実績値について自己評価を行い、それに対して、図書館協議会委員が外部評価として意見を記載する。自己評価及び外部評価としての委員意見をあわせてHPIにより公開する。

- なお、自己評価はAからDの4段階とする。
- A:非常に成果があがっている。
  - B:成果があがっている。
  - C:それほど成果があがっていない。
  - D:全く成果があがっていない。

○ 評価

(1) 県民の読書活動の推進

評価指標

・ 入館者数

H30 実績	496,416
2019 実績	451,439

自己評価	理由
B	入館者数はH25、個人貸出冊数はH21をピークに減少傾向。幼児、保護者、児童、生徒向け行事の増、魅力向上により若年利用者の増加を目指した取り組みを進めている。H30は、国民文化祭等により数年ぶりの増加となったが、2019は、コロナ禍の影響もあり減少となった。

委員意見

(2) 資料収集・保存・提供の推進

評価指標

・ 全資料数(デジタル化資料を含む)

H30 実績	1,191,767
2019 実績	1,204,777

自己評価	理由
A	県立図書館としての蔵書構成を確保するため、統一的視点から専門的・学術的資料を収集した。また、朗読CDの収集を強化し、障がい者・高齢者サービスの充実を図った。

委員意見

(3) 市町村立図書館、学校図書館等支援

評価指標

・ 協力貸出冊数

H30 実績	25,524
2019 実績	24,334

自己評価	理由
B	所管する全小中学校が、貸出ネットワークに登録した市町村が、14全市となったが、コロナ禍による休館、休校により利用冊数は減少した。

委員意見

(4) 県民の調査研究・課題解決支援

評価指標

・ レファレンス件数(簡易なものを除く)

H30 実績	11,788
2019 実績	9,847

自己評価	理由
B	データベースや専門的な資料等に基づいたレファレンスサービスへの需要が増加している。

委員意見

(5) 市町村社会教育行政等との連携

評価指標

・ 地域人材等育成研修参加者数

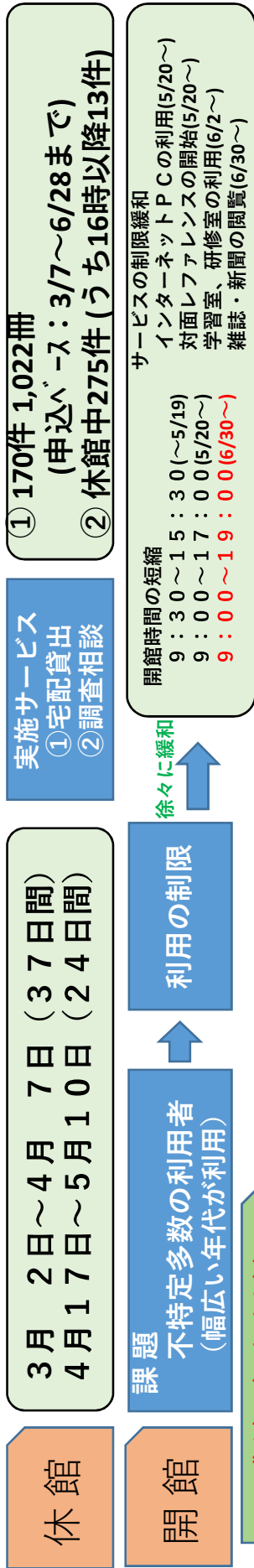
H30 実績	1,935
2019 実績	1,692

自己評価	理由
B	2019で主要事業の「地域教育カバワーアップ事業」が終了し、参加者総数は減少したが、「社会教育主事派遣を新たに開始し、「市町村の人材育成に対する、より細やかな支援を行い成果を上げた。

委員意見

# 新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応について

大分県立図書館



① 170件 1,022冊  
(申込べース: 3/7~6/28まで)  
② 休館中275件 (うち16時以降13件)

実施サービス  
① 宅配貸出  
② 調査相談

サービスの制限緩和  
インターネットP Cの利用(5/20~)  
対面レファレンスの開始(5/20~)  
学習室、研修室の利用(6/2~)  
雑誌・新聞の閲覧(6/30~)

課題  
不定多数の利用者  
(幅広い年代が利用)

## 感染防止対策

### 3密 (密閉・密集・密接) の回避

- ◇ 利用の制限
  - ・ 閉館時間 19時 (平日 通常20時)
  - ・ 閲覧席、学習室等の利用の減 (イスの減)
- ◇ 手指消毒、マスク着用の働きかけ
  - ・ 留意事項、制限するサービスの表示
  - ・ 図書の出借・返却をしない利用者へ連絡先等の記入依頼
- ◇ 社会的距離の確保
  - ・ カウンターに整列用ポールパーテーションを設置
  - ・ 順番待ちの際の目印を床面に表示
- ◇ その他
  - ・ 空調運転、窓開けによる換気
  - ・ カウンターへのアクリルボード等の設置
  - ・ 端末にキーボードカバー、タッチペン設置
  - ・ トイレのドアノブ、階段手摺、EVボタンの定期消毒(4回/日)
  - ・ 学習室の机、イスの消毒 (昼休み、翌朝)
  - ・ 研修室の利用後消毒



座席数の減



表示エントランス



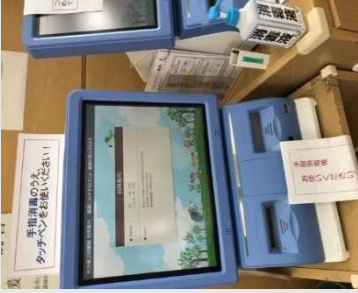
利用者の特定



ポールパーテーション



アクリルボード



タッチペン設置

## 今後に向けて

新しい生活様式  
に対応した運営

基本的な感染対策を実施しながら、通常の運営を目指す  
・ 手指消毒、マスクの着用、3密 (密集・密接・密閉) を避ける、社会的距離の確保、換気  
【課題】 → 利用者の把握 (効率化)、図書・施設の消毒 (効率化)、座席を元の数に (物理的遮蔽)  
新たな情報発信 (在宅者向け)